

## 第1学年 生活単元学習指導案

1年3組 計6人（男子4人 女子2人）  
 指導者 CT 横山 清信  
 ST 薬丸 なお

### 1 単元名 進級に向けて

### 2 単元目標

| 知識及び技能   | 思考力，判断力，表現力等  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来の職業生活に必要な事柄について知ったり，理解したりすることができる。</li> <li>・ 発音や声の大きさに気を付けて，友達や教師に話すことができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来の職業生活に必要な事柄を基に，自分の良さや課題に気付き，次学年の目標を考えることができる。</li> <li>・ 相手の話に関心を持ち，分かったことや感じたことを伝え合い，自分の考えをもつことができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活や社会生活で，自分の良さを伸ばしたり，課題を解決したりすることができる。</li> <li>・ 友達や教師とのやり取りを通して，国語で考えたり伝え合ったりしようとすることができる。</li> </ul> |

### 3 単元について

#### (1) 単元の位置付けとねらい

本学級の生徒たちは，挨拶や身だしなみ，言葉遣いなどの生活習慣が確立している部分もあつたり，友達同士で助言し合い生活態度を改善したりすることもある。また，職業・家庭や作業学習などで将来の職業生活に向けて学習を進めている。しかしながら，生徒によっては，生活態度の改善が見られなかったり，できていることが場面によってできなかつたりすることがある。

そこで，本単元では，中学部第3学年で行われる職場・施設体験学習の評価表を活用し，将来の職業生活に必要な事柄を再認識することから始める。そして，それらの事柄を基に日常生活や社会生活の生活態度を振り返り，自分の良さや課題に気付くようにする。また，友達や教師との対話を手掛かりとして，自分で気付いていない良さや課題にも気付いたり，課題の解決策を一緒に考えたりすることで，次学年の明確な目標を立てるようにする。

このような学習を通して，今後の日常生活や社会生活を見つめ直し，生活態度を向上したり，改善したりするようになることを考える。また，将来の職業生活に向けて意識を高め，その第一歩として，次学年への意欲を高めることができると考える。

#### (2) 単元における学びの視点

|        |  |
|--------|--|
| 主体的な学び | 将来の職業生活に必要な事柄を基にして，今までの日常生活や社会生活の生活態度と結び付けて考えるようにする。 |
| 対話的な学び | 友達や教師との対話を手掛かりとして，自分の良さや課題に気付いたり，課題の解決策を考えたりする。      |
| 深い学び   | 将来の職業生活に必要な事柄，また，自分の良さや課題を通して，次学年の目標を立てたり，意欲を高めたりする。 |

### 4 指導計画

※ 別紙の「単元の指導計画」を参照してください。

5 本時 ( 3 / 8 )

|              |   |        |        |   |          |          |  |    |        |
|--------------|---|--------|--------|---|----------|----------|--|----|--------|
| 単元・題材        | 進級に向けて  | 時数     | 3 / 8  | チーフ   | 横山       | 期日       | 令和2年2月14日(金)2校時  | 場所 | 1年3組教室 |
| 目標           | 本時の重点目標 <input type="checkbox"/> 知識及び技能 <input checked="" type="checkbox"/> 思考力, 判断力, 表現力等 <input type="checkbox"/> 主体的に学習に取り組む態度 |        |        |   |          |          |  |    |        |
|              | <input type="checkbox"/> 生活態度を振り返り, 自分の良さや課題に気付くことができる。<br><input type="checkbox"/> 友達や教師との対話で課題の解決策をよく考えることができる。                 |        |        |   |          |          |  |    |        |
| 学習の流れ        | 主な学習内容  |        |        | 本時における学びの視点   |          |          | 指導上の留意点  |    |        |
|              | 1 始めの挨拶をする。   |        |        |   |          |          | ○ 姿勢や声の大きさに気を付けて挨拶をするように促す。  |    |        |
|              | 2 前時の学習を振り返る。   |        |        |   |          |          | ○ 前時までに扱った8項目について触れ, 本時でも3項目扱い, 自分の良さや課題に気付いたり, 解決策を考えていくことを確認する。                      |    |        |
|              | 3 本時の目標を確認する。   |        |        |   |          |          | ○ 本時では, 11項目の中から, 特に重要視する良さや課題を一つずつ選択し, さらに課題の解決策をよく考えるように確認する。                        |    |        |
|              | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           自分の良さや課題, 課題の解決策について, よく考えよう。         </div>   |        |        | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <b>【主】</b> 職業生活に必要な事柄を今までの生活態度と結び付けて考える。         </div>                |          |          | ○ 最初に自分で考え, ワークシートに記入する, 次に友達や教師との対話を通して, 気付いたり, より深く考えたりした内容を記入する手順を確認したり, 言葉掛けしたりする。 |    |        |
|              | 4 生活態度を振り返り, 自分や友達の良さや課題に気付いたり, 課題の解決策を考えたりする。<br>① 自分自身<br>② 友達や教師との対話   |        |        | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <b>【対】</b> 友達や教師との対話の中で, 自分の良さや課題に気付いたり, 課題の解決策を考えたりする。         </div> |          |          | ○ 大きな声で発表したり, きちんと聞いたりするように伝える。  |    |        |
|              | 5 自分の良さや課題, 課題の解決策について発表する。   |        |        |   |          |          | ○ 今後の生活で, 良い点を伸ばしたり, 課題を解決したりしていくように励ます。   |    |        |
|              | 6 本時の振り返りをする。   |        |        |   |          |          | ○ 姿勢や声の大きさに気を付けて挨拶をするように促す。  |    |        |
| 7 終わりの挨拶をする。 |   |        |        |   |          |          |  |    |        |
| 場の設定         | 黒板  |        |        | 4のみ   |          |          | 黒板   |    |        |
|              | A<br>D  | B<br>E | C<br>F | ⇒   | A B<br>D | C<br>E F |  |    |        |

